

## 平成21年度第1回鹿児島市地域情報化推進委員会概要

### 1 開催日時

平成21年8月26日(水) 15:00~16:10

### 2 開催場所

鹿児島市役所本館2階特別会議室

### 3 出席者

- (1) 委員11人(市原委員、宇都委員、久保委員、坂瀬委員、坂元委員、萩野委員長、久永委員、平田委員、吹留委員、渡邊委員、宮之原委員)
- (2) 事務局7人(総務局長、情報システム課長、情報システム課5人)

### 4 会次第

- (1) 総務局長あいさつ
- (2) 第二次鹿児島市地域情報化計画の推進状況について
- (3) その他
- (4) 閉会

### 5 議事の概要

#### (2) 第二次鹿児島市地域情報化計画の推進状況について

事務局	(資料に基づき説明)
委員長	この委員会は、計画で、地域SNSなどもうやめてもいい、というようなことを言っているのか。
事務局	ご意見としてはよいと考える。
委員長	追加となった具体策の観光案内板にQRコードを付加するなどはすでに〇となっているが。
事務局	既に準備に着手しており、来年度までに出来上がるため〇としている。
委員	鹿児島県など他の機関とよく連携し、リンクなどを相互に貼り、経費をかけないようにし、観光面を充実させればよいのではないかと。
事務局	各課へ意見をお伝えし、可能な限りリンクを貼っていきたい。
委員	バスロケーションシステムについて、今年の1月に経済産業省の補助事業で、北九州の企業が申請して採択されたものがあった。そういったものを検討されたらよいのでは。
委員長	バスロケーションシステムは検討中となっているが、内容は。
事務局	バスだけのロケーションシステムとするか、市電を交えたロケーションシステムとするかなど、根本的なところを検討中である。
委員	ICカードの活用について、住民基本台帳カードの二次利用の具体的な検討状況は。
事務局	関係課を集めて検討中である。具体的には、印鑑登録証のカードなどを住基力

	ードに統合などを検討している。運用状況が変わるので、いろいろ検討する必要がある。
委員	話が進めば、システムの改修など大掛かりなものがでてくるのか。
事務局	そこまではないと考えるが、運用上1種類のカード情報が失効すると、カード統合をした他の種類のカード情報も失効するなどがでてくるので、そういう場合に市民に負担をかけない形となるような検討を行う必要がある。
委員	交通カードシステムの有効利用についてはどういう状況か。
事務局	施設の入館の際にラピカが使えないかなどを検討している。
委員長	どれとどれを具体的に統合するなどあるか。
事務局	具体的にラピカと住基カードを統合することは検討していないが、図書カードなどと統合すること、つまり複数の市のカードを統合していくことを考えている。
委員	できれば、2年間無料で住基カードを発行できるので、その間に、カードの統合などについて具体的な施策を実施してほしい。
事務局	一方で、国が社会保障カードを考えており、そこで住基カードを活用するかもしれないと報じられており、そういった機会を捉えることも考えている。
委員	ラピカは便利だが、JRと市電への乗り継ぎなどで活用できないか検討してほしい。
委員	自分の生活と密着していないと説明を受けても実感できないところがある。もう少し、ICTの利便性など広報活動を行ってほしい。
事務局	昨年からかごしまITフェスタを開催しており、その中でも実際触れていただけるような形で広報しているが、もっと広報の機会を増やす方向で検討したいと思います。
委員	年配の方たちが、市役所まで出てこなくてもICTなどを活用し、できることがある、というようなことを広報してほしい。
委員	QRコードがあれば情報を簡単にとれる。かごしまiマップで市民は情報とれるようになっているが、県外から来られる方をQRコードで誘導するようなもの、つまり市への流入客へのサービスを検討する必要があるのではないかと考える。
事務局	観光の取り組みのQRコードを観光案内板に付加する取り組みがその一環であると考えている。
委員	電子カルテシステムの導入について、どういう状況か。
事務局	現状分析等を行っているところである。
委員	コンサルを入れることとしているが、慎重にしないとうまくいかない。うまくいっている例をあまり聞かない。
委員長	これは病院の移転と関係あるのか。
事務局	基本設計に入っており、そことの整合性をとる形で慎重に行う必要があると考えている。
委員	先ほど、社会保障カードの話がでたが、国民一人一意の番号を使い、健康情報を管理していく実験が行われており、2011年くらいから少し具体的な方向

	<p>でてくると思うが、そこで国民一人一人に電子私書箱みたいなものを提供し、そこにデータを送ってもらうようなことを検討しているようだが、本市の中核となる病院でそういう取り組みが遅れることはどうかと考える。電子カルテシステムの導入などはもっと積極的に取り組むべきと考える。</p>
委員	<p>東桜島地区に今年3月にブロードバンドが整備された。全体で500件ほどの回線がひかれているが、今現在36件しか使われていない。お年寄りが多く、使う人があまりない。私は地域公民館でパソコン講座などを行っているが、そういうところには、いまだにブロードバンドではなく、ISDN回線である。公民館に10台パソコンがあるが、インターネットをやるとパソコンが止まるので、やることができない。したがって、ブロードバンド整備について、後のフォローとして、公民館などにも入れていただき、お年寄りにITを体験していただくような環境をつくってほしい。</p> <p>また、地域情報化計画に挙げてある無線LANも導入されているが、公民館のパソコンは設定が1日でもとに戻るように設定されており、次の日設定をすべて元に戻す必要がある。そこも改善を検討してほしい。</p>
委員長	<p>市がプロバンを整備した場所は。</p>
事務局	<p>昨年、犬迫と東桜島である。</p>
委員	<p>お年寄りの方が、興味があってもやり方がわからないので、具体的なものを見せる場所が必要と考える。</p>
委員	<p>地域コミュニティの形成で、地域SNSの必要性を再検討していることとしているが、地域SNSの構築のようなものは必要ではないか。</p>
事務局	<p>ICTを使った具体的な施策としては、地域SNSではないかと計画にあげたが、あえて行政が構築する必要があるのか、といったところを検討している。また、これとは別にICTを使わない部分ももちろん担当課では検討しているので、ICTを活用した方がよいところがあれば、それを新たな具体策として考えていく。</p>
委員	<p>かごしまITフェスタの件だが、今年2回目で、目標が1万人で、それを実績が超えているにも関わらず、今年も目標を同じ1万人としている。おもしろい企画などを行い、できれば倍くらいに来場者があるような形で開催してほしい。</p>
委員	<p>QRコードなどを利用できるなどあるので、モバイルの活用にも力を入れてみるのもよいのではないかと。携帯会社にまかせてみるのもよいのではないかと。</p>
委員長	<p>是非、ITフェスタでも市民サービスの観点から広報を行ってほしい。</p>
事務局	<p>ITフェスタ実行委員会でも市の取り組みの紹介を充実するようにとの話もあるので、その方向で検討していきたい。</p>
委員長	<p>全体的に整理しますと、リンクの問題、ICカードの問題について、先を見据えて取り組んでほしい。また、観光案内板のQRコードの活用などを進めるため、ITフェスタでも市民への広報を充実してほしい。東桜島地域など、せっかくブロードバンド整備を推進しているので、教育委員会なども整合性をとりながら一緒に取り組んでほしい。最後に、今回は、市民の目という形で広報してほしい、ということが基調であったと思う。</p>

(3) その他

	(特になし)
--	--------